

ソフトバレーボールのリーダーとして 楽しく魅力ある取組の提案

～ X 軸(時間軸)と Y 軸(人的資源)との関連から ～

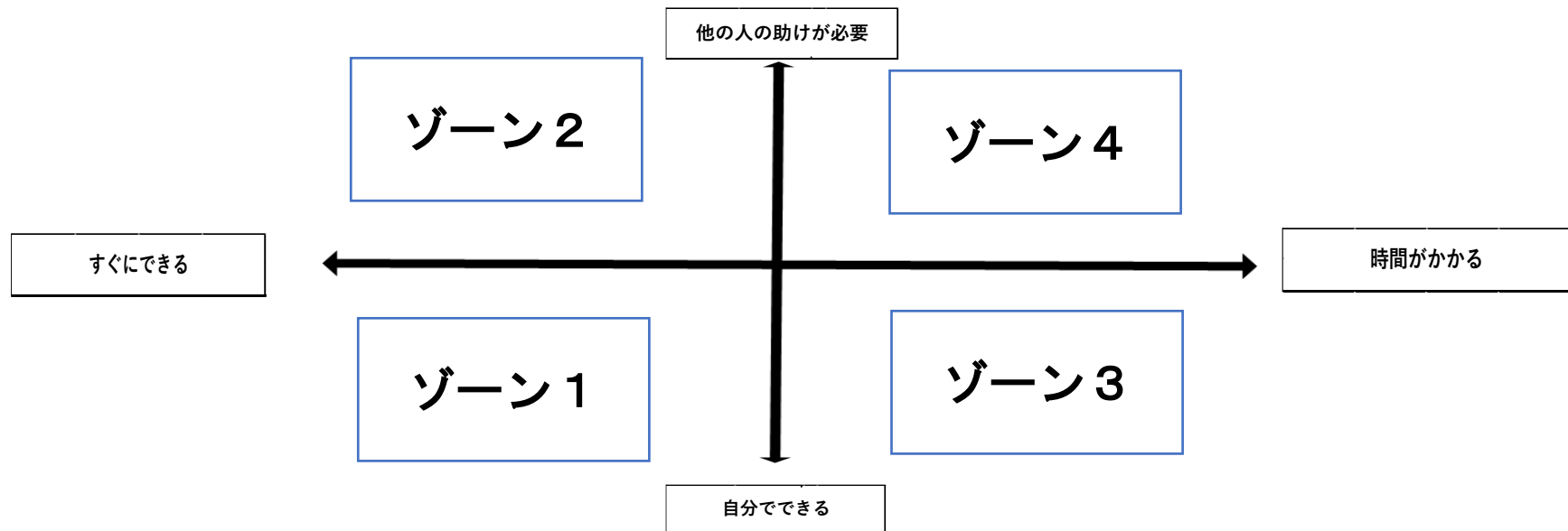
2023 年度アクティブリーダー研修会グループディスカッション

1. はじめに

2023年5月に実施したアクティブリーダー研修会にて『ソフトバレーボールリーダーとして楽しく魅力ある都営組の提案という内容にてグループディスカッションを実施した。日頃から連盟役員や所属するクラブチーム等でソフトバレーボールの普及促進に尽力されているが、改めて自分の取組の検証とグループでの交流協議を深めることを目的と定めた。

グループ協議の方法として、取組をX軸（時間軸）とY軸（人的資源）の二つの軸から取組の提案を行った。本報告は各グループから出された提案をまとめたものである。

2. 構成図



3. ゾーンごとの取組

◆ ゾーン1 『すぐにできる×自分でできる』

- ・ユニホーム3~4枚持参。 ・よくプレイ中に笑うリーダー ・ストレッチの指導 ・各各のスキルを上げる。 ・体のケア
- ・講習会に参加できていない人に伝えたい ・審判としてのスキルアップ ・ボール回し、 ・盛り上げる癖付け ・プレイを真似る
- ・声をかける。 ・いろいろな準備 ・ルールを理解する。 ・ミーティングをする ・サーブ練習 ・いろいろチームと交流する機会を作る。
- ・明るく、生き生き、うれしそうに、笑顔、面白く ・とにかく練習に参加 ・参加できる ・プレイができる。 ・日々考えている！
- ・すべてのプレイへの参加。 ・構想の立案 ・コミュニケーション ・自分の思いを提案。 ・場所が狭くてもできるよと伝える。
- ・周りの人にソフトバレーと一緒にしようと誘う。 ・地域の人に声をかける。 ・チーム力のアップとチームの交流のギャップ
- ・ルール等を身に付けてもらう。 ・個人のスキルアップ ・審判を役員がする ・審判台の高さの基準 ・シグナルをきっちり出す。
- ・声かけをする。 ・ラインに集中する。

◆ ゾーン2 『すぐにできる×他の人の手助け必要』

- ・地域の催しに参加する。 ・未経験の人に体験してもらう。 ・年齢問わずに電話する。 ・ソフトバレーのルール作り(参加者で考える)
- ・楽しい時を発信する。 ・他のチームと練習する。 ・大会ではたくさん試合をしたい ・順位の決まらない試合の開催。
- ・審判としてのスキルアップ ・年代ごとの楽しみ。 ・チームで声掛けコミュニケーションを取る ・ゲームの練習時にする
- ・誰でもできる ・アドバイスが欲しい。 ・商品魅力的 ・気軽に参加できる大会練習会 ・試合になったら ・ソフトバレーの練習参加
- ・協力する ・コンスタンスに練習参加 ・スタッフの協力 ・若い人たちの参加 ・体験会 ・チームの目標
- ・初心者、高齢者も目標となるような大会 ・地域間交流 ・ソフトバレー体験会 ・自治体での大会 ・参加賞が豪華 ・世代間交流
- ・オーバーネットをしっかりと判断。 ・ネットプレーネットタッチ ・アイコンタクトを取る

◆ ゾーン3 『時間がかかる×自分でできる』

- ・新しいネット・ネットカバーの調達・購入 ・ルールを覚える ・審判ができるようになる ・各々のスキルを上げる
- ・誰でもできるように審判を指導する（自分を磨く） ・ソフトバレーボールを上手になりたい ・ソフトバレーの技術の向上
- ・地域と連携してソフトバレーの周知 ・ラインズマン（審判）のレベルの向上 ・審判としてのスキルの向上 ・プレーの上達
- ・苦手なプレーの上達 ・サーブの向上 ・サーブ・アタックのコース打ち ・審判スキルの向上 ・運営の経験 ・ケガしにくい身体を作る
- ・いろいろなチームと交流する機会を作る ・ソフトバレーの組織力 ・日々前進 ・人のプレーを見て取り入れる ・協力する
- ・募集の手段 ・技術の向上 ・立案にリードタイム必要 ・参加を募る ・技術を維持する ・仲間の動きの把握・技術の向上
- ・毎回参加する・チームを作る ・ホールディングの基準

◆ ゾーン4 『時間がかかる×他の人の手助け必要』

- ・心をつなぐ競技で相手を思う。 ・チームワークの強化 ・大阪府内の小中バレーチーム指導 ・試合会場をプロがする会場で開催
- ・商品がいっぱいもらえる大会。 ・新しいネット、ネットカバーの調達と購入 ・チームの中心になりたい。
- ・小さな子どもでも参加可能な試合の開催。 ・誰もが参加できる試合の開催 ・レベルに合わせた試合運営 ・アウェイの大会が多いと思う。
- ・公平な審判できるチームに ・ラインズマン（審判）のレベルの“向上”。 ・地域と連携してソフトバレーの周知ください。
- ・練習関係 ・自チームで大会を開く ・審判を学ぶ ・メンバー集め ・チームとして長く継続する。 ・良好な関係でのチーム
- ・仲間関係 ・練習できる場所を増やす ・場所の確保 ・場所取り（体育館） ・コートの設定。 ・体育の授業で行う
- ・ソフトバレーを知ってもらう。 ・町内に広めたい。 ・体験できる機会を作る。 ・スポンサーの依頼、スポーツメーカー
- ・体力向上 ・チームワーク大切に

4. OSVF からのメッセージ

